



## 「心一つ 最幸の笑顔」で頑張った1学期

校長 稲葉 俊一

子供たちは、児童会で決めた「心一つ 最幸の笑顔」のスローガンの下、学校生活を行ってきました。

今年度も教育活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの制約を受けました。

しかしながら、学校単独ではありますが、昨年中止した運動会を5月に行うことができました。水泳の学習も行いました。また、6年生が参加する仙台市陸上記録会は、中止になりましたが、校内での陸上記録会を実施しました。

その他にも、校外学習やブックトーク、食育の学習、文化庁公演「ようこそ！お囃子の

世界へ」を実施したり、学習で調べたことを下学年へ発表したりする活動を行ってきました。さらに、宿泊的学習では、昨年日帰りの活動だった泉岳の野外活動を、5年生が1泊2日で実施し、6年生の山形県鶴岡方面の修学旅行も無事終了することができました。

10月4日には、学校単独ではありますが、2年間準備してきました開校50周年記念式典を挙行することができました。式典の中で子供たちが作成した学校紹介のビデオには、今年度重点的に取り組んでいる「読書活動」や「立ち止まっの挨拶」が取り上げられています。本校に来校する方からは、子供たちの挨拶を良く褒めていただいています。毎週金曜日の読書タイムには、教室を回って一緒に読書をしています、どの学級も静かに本を読んでいる姿が見られます。

6年生が対象となる全国学力・学習状況調査の結果では、1日30分以上の読書をしている割合が、全国よりも16.3ポイント上回る結果になりました。子供たちが、1日30分の読書習慣を身に付けるように、2学期も働きかけ、読書タイムには一緒に読書していきます。

本日お渡しした通信票には、このように、子供たちの頑張りが記述されています。1学期を振り返り、お子さんの頑張りを認め、褒めてください。そのことが、お子さんの自己有用感を高めることにつながります。

結びになりますが、1学期の教育活動に御支援と御協力をいただきました、保護者の皆様、地域の方がたに感謝申し上げます。



開校50周年記念式典



文化庁公演「ようこそお囃子の世界へ」の様子

# 学習活動の様子



開校 50 周年記念講演会



けやき学級で製作した花火の壁画



民生委員の皆様による認知症サポーター養成講座



子供たちが図書室に入れる本を選ぶ選書活動



高砂給食センター栄養士さんによる食に関する授業



弁護士さんによるいじめ予防学習



ICT (タブレット) を活用した学習



伝統文化教育「能楽にふれてみよう」の学習